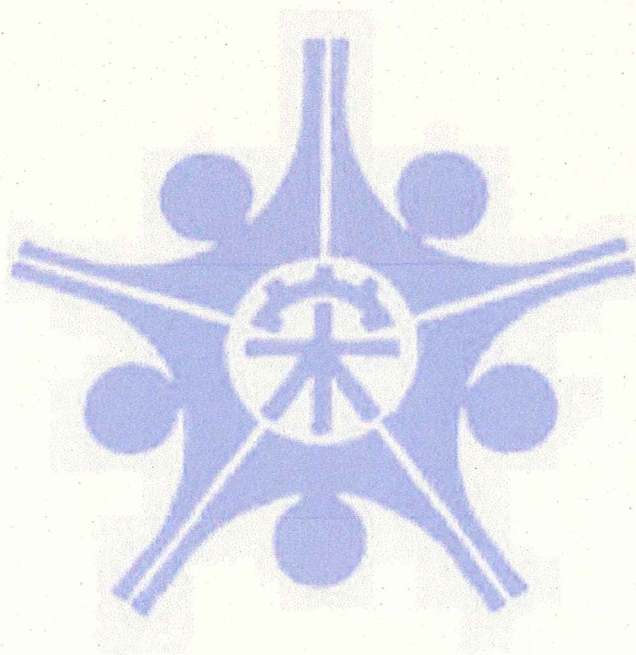


令和3年度

西東京市立栄小学校

学校評価報告書



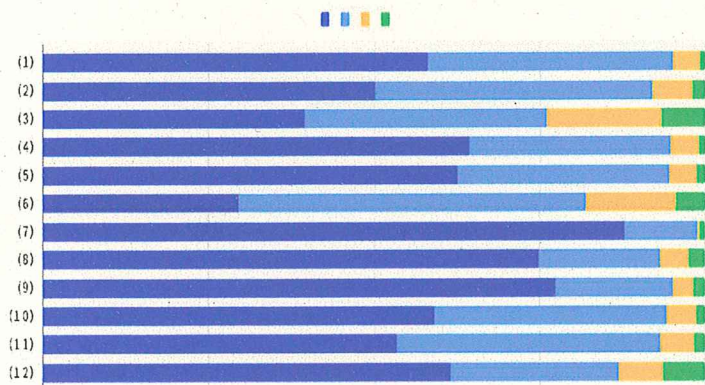
保護者の皆様

西東京市立栄小学校
校長 長尾 信一

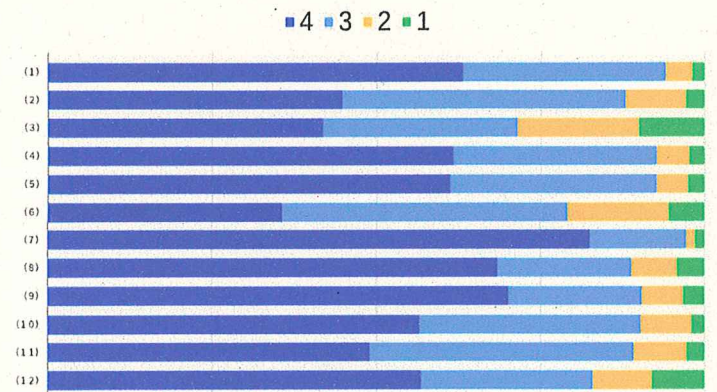
学校教育に対するアンケートの結果について

日頃より栄小学校の教育活動にご理解・ご協力をいただきましてありがとうございます。今年度の学校経営方針に沿って10月と1月の2回、児童・保護者・教職員の3者アンケートを実施しました。10月の回答率は79%、1月の回答率は80%と、たくさんの保護者の皆様にご協力をいただきました。結果と分析をご報告いたします。今回のアンケートの結果を活かし、良い所は更に伸ばし、課題を克服できるようつとめてまいります。たくさんのご協力ありがとうございました。

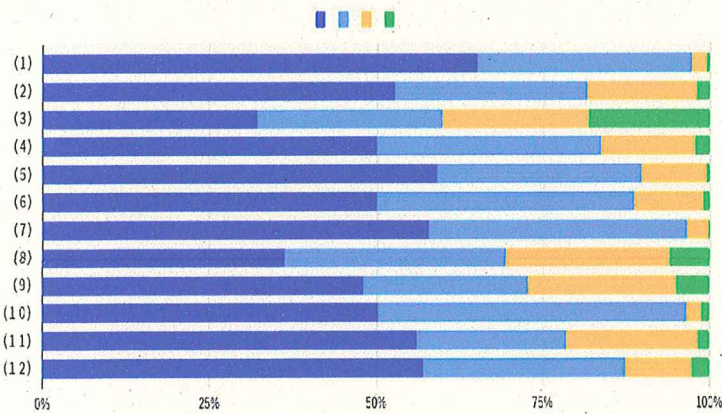
児童アンケート 10月 4321



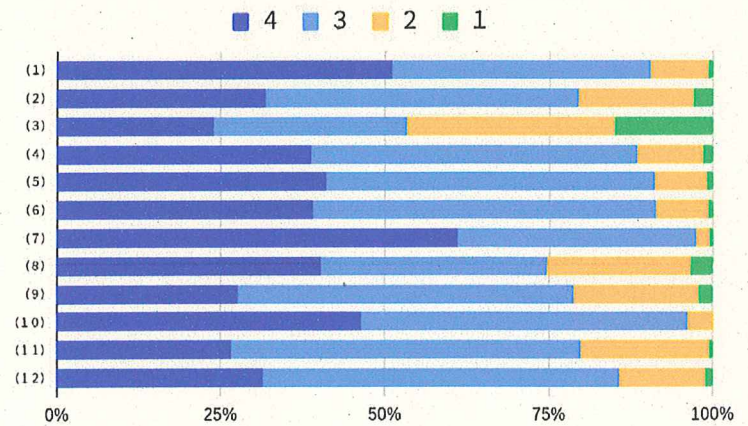
児童アンケート 1月



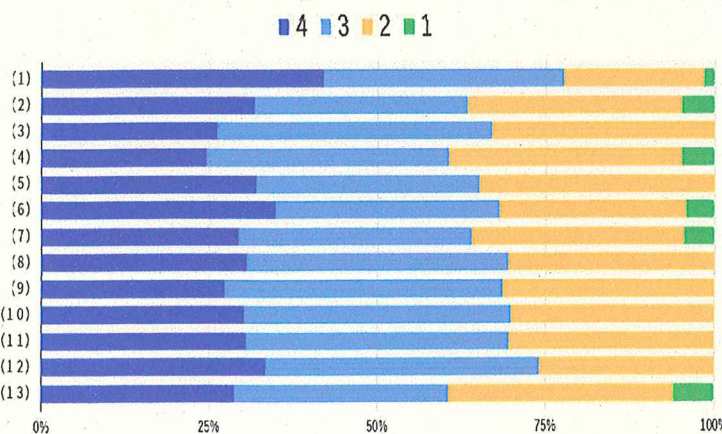
保護者アンケート 10月 4321



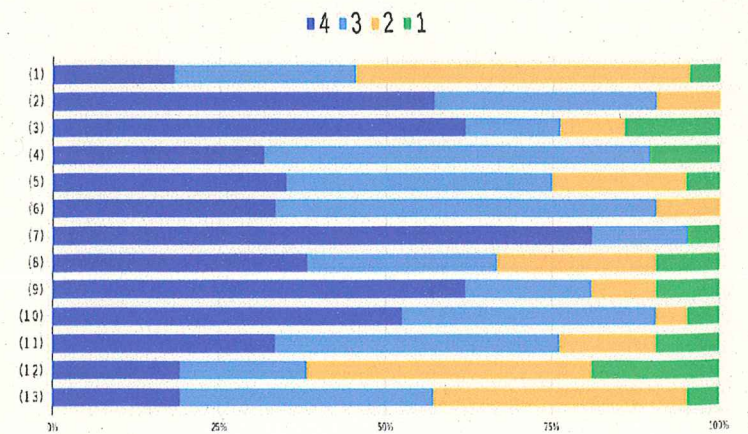
保護者アンケート 1月



教職員アンケート10月



教職員アンケート 1月



学校経営目標とそれに対する学校アンケートの分析結果

<p>(1)10月・1月の児童アンケートでは「タブレットを使った学習は、分かりやすく、楽しかったですか。」という質問に「そう思う【4】」「どちらかといえばそう思う【3】」と回答した児童の割合は90%以上となりました。オンライン授業期間ではご家庭にご協力いただき学習を進めることができました。教職員一同、学習に効果的な活用を模索し、これからも校内全体で授業づくりに取り組んでまいります。</p>	<p>(2)教職員の「学習スタンダードを意識した授業」の項目では、10月に比べ、1月の結果の方が【4】【3】の割合は大きく伸びました。教員は日々の授業でめあてや振り返りを意識していることがわかります。一方で児童の意識は同じようには増えてはおらず、授業のめあてや、ポイントを児童がさらに意識して学習に取り組めるように支援を続けていきます。</p>
<p>(3)1月の教職員のアンケートから「読書の時間を十分に取れなかった」ことが結果として表れています。新型コロナウイルス感染症予防のために、時差登校が続き、朝読書の時間を確保できなかったことも背景にあります。児童や保護者の結果を見ても、読書をすすんで行えるような環境づくりが本校の課題として挙げられます。朝の時間に限らず、図書の間や、読書旬間などを通して、読書の素晴らしさや新しい本に出会える機会を増やしていきたいと思います。</p>	<p>(4)漢字や計算などの基礎的・基本的な内容がどの程度身に付いているのかという項目では、10月と1月の教職員のアンケート結果から、学級の児童の到達度が80%以上である学級が増えてきました。日々の授業や定期的な確認テストを繰り返すことで、数字として結果に表れてきました。基礎的・基本的な内容を確実に身に付けることは、その後の学習理解に大きく影響するものです。各学年の内容をしっかりと習得していけるよう、今後も指導してまいります。</p>
<p>(5)「自己選択・自己決定の指導を意識して行ったか。」という教員アンケートでは「毎日行った【4】」「週に2回行った【3】」という回答の割合が、10月よりも1月の方が高くなりました。「自分のことは自分で行い、友達と協力していますか。」という児童アンケートでは「協力している【4】」「どちらかと言えば協力している【3】」と回答した児童の割合が約90%という結果になりました。今後も対話的な学びの場や、自己選択・自己決定の場を設定していきたいと思います。</p>	<p>(6)1月の児童アンケートでは、「褒められているか」という質問に「そう思う【4】」と回答した児童が6.4%増加しました。コロナ禍において、「自分も周りの人も大切に」という児童の意識が高まっていると感じます。また、西東京市全市で実施している「あつたか先生」の取り組みを栄小学校の教職員もしっかりと理解・実施してきた成果でもであると感じます。これからも、家庭や地域、学校など、みんなで子供たちをたくさん褒めていきたいと思います。</p>
<p>(7)「お子様は友達と仲良くしていますか」という保護者アンケートでも、「友達を大切にしていますか」という児童アンケートでも、90%以上が肯定的な回答をしています。自分や友達を大切にすることについて指導を継続し、教職員全員で、いじめの未然防止、早期発見、早期対応に努めていきたいと思えます。</p>	<p>(8)10月・1月のいずれの児童アンケートでも「体育が楽しい【4】」「どちらかといえば楽しい【3】」と回答した児童の割合は約90%と、高い数値となりました。コロナ禍でも安全に楽しくできる運動を工夫し、児童とともに歩んできた成果であると思えます。全ての児童が、「楽しい」と思える授業を目指し、これからも授業改善に努めます。</p>
<p>(9)1月の児童アンケートでは「けがや病気にならないように気を付けている」と答えた児童が増えました。手洗いが習慣になっていたり、体調の変化に早目に気付くことができたり、意識の高まりを感じます。感染症予防について学年に応じた指導を継続していきます。またけがの予防では、危険な行動には児童同士で声を掛け合っている様子が見られます。当番で休み時間に見回りをし、その場での安全指導の成果だと思えます。</p>	<p>(10)「安全・人権・美化の観点で教育環境を整えたか。」という職員アンケートでは、10月には「毎週整えた【4】」「毎月整えた【3】」と回答した教職員の割合が70%程度でしたが、1月には90%以上という結果になりました。西東京市全体で取り組んでいる「あつたか先生」について、校内で毎月行っている研修や、児童理解に努めようとする教職員の意識の高まりが、成果として表れていると感じます。</p>
<p>(11)10月の児童アンケートでは「すすんで挨拶をし、丁寧な言葉遣いをしていますか。」という質問に「している【4】」「どちらかといえばしている【3】」と回答した児童の割合は90%、1月の児童アンケートでも80%以上という結果となりました。学級ごとに工夫して「挨拶運動」に取り組んできたことが、高い自己評価につながっていると考えられます。1月はオンライン授業となり、「挨拶運動」が中断されていますが、登校再開時に児童の意識が継続できるよう、今後も環境づくりに努めていきます。</p>	<p>(12)今年度も、新型コロナウイルス感染症の状況で毎月発行する学校だより、学年だよりの内容より変更することが多くありました。10月では87%、1月には86%の保護者の方より「よく分かる【4】」「分かる【3】」という肯定的な回答をいただきました。保護者の方、地域の方により分かりやすい発信ができるよう、来年度に向けて学校だより等を検討中です。今後も、組織的な対応を心がけ、お伝えしていきます。</p>
<p>(13)「1日の勤務時間が10時間以内となることを意識したか」という教員アンケートでは、10月に比べ1月のアンケート結果では、「意識している【4】」割合が減少しました。これは2学期末の成績処理が自己評価につながったと考えられます。来年度に向けて、業務改善を進め、教職員が心身共に元気に働けるよう働き方改革に取り組めます。</p>	
<p>校長より 本校では「創造する子」「勤勞を喜ぶ子」「協力する子」の教育目標のもと、児童にとって生き生きと学習する場(通ってよかった)、教職員にとっては生き甲斐をもって教育活動をする場(勤務してよかった)、保護者にとっては信頼でき協力できる場(通わせてよかった)という学校像を実現すべく教育課程を進行させてまいりました。昨年度から続く新型コロナウイルス感染症拡大防止のため9月のほぼ1ヶ月がオンライン授業となり、3学期にも再びオンライン授業による学習が進められています。学力の定着が危惧される中、確かな学力を身につけさせるために校内研究を「GIGAスクール構想に基づいた授業改善」とし、全校一丸となってスキルの向上と授業改善に努めてまいりました。また、学校公開もままならぬことから教育活動の透明性を保つことこそ地域の方、保護者の皆様の信頼につながるのとらえ、学校ホームページの充実をはじめ、一斉メール配信や各種の通信を充実させることを通して、学校の今がわかるようにすることを大切にまいりました。今回の学校評価を通して高い評価を頂いたものについては本校の良いところとして更に伸ばしていくことができるように、また伸びしろのあるものについては課題から目をそらすことなく改善と課題解決に向けた取り組みを充実させることにより目標に近づくことができるよう尽力してまいります。学校評価の実施に当たり多くの方からご協力をいただきました。ありがとうございました。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>	

学校経営目標とそれに対するアンケートの質問内容

学校経営目標	児童への質問	保護者への質問	教職員への質問
(1) ICTを活用した授業づくりを推進する。	タブレットを使った学習は、分かりやすく、楽しかったですか。	お子様は、タブレットの活用ができるようになってきましたか。	学習にタブレットPCを活用したか。
(2) “主体的・対話的で深い学び”のある授業づくりを行う。	めあてを意識して学習していますか。	お子様は、意欲的に学習に取り組んでいますか。	学習スタンダードを意識し、めあてと振り返りを意識して指導したか。
(3) 読書好きの児童を育成する。	朝読書の時間や図書の時間にすすんで読書をしていますか。	お子様は、すすんで読書をしていますか。	朝読書・図書の時間を確実に実施したか。
(4) 基礎的な学力を身に付けさせる。	漢字の学習や算数の学習は、よく分かりますか。	お子様は、漢字の読み書きや算数の力が伸びていますか。	漢字の読み書き及び算数の知識・技能の到達度が80%以上の児童の割合はどのくらいか。
(5) 自立心及び自律心を育成する。	自分のことは自分で行い、友達と協力していますか。	お子様は、自分のことは自分で行い、友達と協力していますか。	自己選択・自己決定の指導を意識して行ったか。
(6) 自己肯定感及び自尊感情を育成する。	先生や友達から褒められていますか。	ご家庭では、お子様を褒めていますか。	活動場面で振り返りを行い、肯定的評価を行ったか。
(7) いじめの未然防止、早期発見、早期対応を行う。	友達を大切にしていますか。	お子様は、友達と仲良くしていますか。	いじめの未然防止、早期発見、早期対応を心がけたか。
(8) 体育科の授業改善を通し、運動好きな児童を育成する。	体育の授業は、楽しいですか。	お子様は、すすんで運動に取り組んでいますか。	体育の授業改善を意識して授業づくりを行ったか。
(9) 健康教育の充実を図る。	けがや病気にならないように気を付けていますか。	お子様は、健康に対する意識が高まっていますか。	健康指導を行ったか。
(10) 安全管理・教育環境の整備を行う。	「さかえしょうのよいこのきまり」を守り、安全に生活していますか。	お子様は、「栄小のよい子のきまり」を守り、安全に生活していますか。	「安全・人権・美化」の視点で教育環境を整えたか。
(11) 他者との関係づくりの指導の充実を図る。	すすんで挨拶をし、丁寧な言葉遣いをしていますか。	お子様は、挨拶を積極的に行っていますか。また、丁寧な言葉遣いをしていますか。	挨拶や言葉遣いに関わる活動を考案・実施したか。
(12) 「皆で育てる」という協働意識を強化する。	学校のことを、家で話していますか。	学校便り、学年便り、学級便り、HP、メール配信などを通して、学校の様子が分かりますか。	学校便り、学年便り、学級便り、HPなどで学校の様子を伝えたか。
(13) 教職員に時間に関するコスト意識を浸透させる。	質問なし。	質問なし。	1日の勤務時間が10時間以内になるように意識したか。